



人類に
奉仕する
ロータリー

Rotary Serving Humanity

中条胎内ロータリークラブ週報

2016~2017年度RI会長 ジョンF・ジャーム

人類に奉仕するロータリー — Rotary Serving Humanity —

RI第2560地区ガバナー 田中 政春 基本を学び、地域と共に

16~17年度 中条胎内RCテーマ「誇りをもってロータリー活動を ロータリーを学び更なる飛躍を」

例会日— 毎週金曜日 12:30~13:30

例会場— 中条グランドホテル

事務所— 胎内市表町5番25号 榎水戸部計算センター内

TEL(0254)43-3308 FAX(0254)43-3308

会長— 池田 真 吾

幹事— 高橋 正 昭

発行— 中条胎内ロータリークラブ

会報委員長— 鹿 嶋 和 子

第984号 2017年5月26日(金)

会報編集者 飯 沼 藤 雄

<会長挨拶> 池田真吾 会長



池田真吾 会長

毎日のやかましい妻と子供の会話にも、最近は以前ほど気にならなくなって、俺もいよいよ悟りを開いたのかと思っていましたが、どうやら耳が遠くなってきたようで、これも仕事柄仕方のないことかなあと感じておりました。年をとると音が聞き取りにくくなる(特に高音)。これは耳の中の構造で、振動する事で音を確認する「有毛細胞」という物があります。それは耳の入口に近いほど高音を感知し、奥になるほど低音を感知するそうです。それが年をとるにつれ日々の生活で耳がダメージを受け、耳の入口から劣化するので高音から聴こえなくなるそうです。しかも劣化した有毛細胞は復活しません。一方それを逆手にとったアイデアもあるそう

です。近頃では、一部の公共施設やコンビニなど夜中に若者がたむろして困る場所には「モスキート」という装置を設置しているそうです。これは蚊の飛ぶ音から名付けられたようなのですが、高い周波数の音なので若者には不快と感じるようですが、ある程度の年齢になると聴こえなくなるという商品もあるそうです。年中そのような音が聞こえる方は、おそらく病気ですのでお医者さんに診てもらって下さい。

なお本日、星野年度の第1回理事役員会が行われました。次年度の準備も着々と進んでいるようです。応援よろしく願いいたします。

<幹事報告> 高橋正昭 幹事

- ・6月ロータリーレート 1ドル=110円
- ・アトランタ国際大会参加に方に「第2560地区のタベ」開催の案内
6月11日(日) 18:30
- ・地区ローターアクトより第1回地区行事本登録の案内
7月16~17日・柏崎市 夢の森公園



高橋正昭 幹事

<次年度理事会報告> 近 恵子さん

◎クラブ会長のテーマ及び運営方針・年間スケジュール案・予算案について

◎7月8月プログラムの件

- 7/7(金) 臨時総会 各種お祝い
- 7/14(金) クラブ協議会
- 7/21(金) クラブ協議会・ガバナー公式訪問打ち合わせ
- 7/28(金) 新保ガバナー公式訪問 懇親会なし
- 8/4(金) 理事役員会・通常例会
- 8/11(金) 祝日休会
- 8/18(金) 通常例会
- 8/25(金) 通常例会



近 恵子さん

<出席委員会> 近 真由美さん

※無断欠席をしないようお願い致します。

	会員総数 (名誉会員を除く)	出席計算 に用いた会員数	出席又はメークアップ した会員数	百分率	無断欠席数
本日出席	33	33	23	69.70%	1
前回修正	33	33	29	87.88%	0

他クラブに出席 (メークアップ)

5月19日 IM記録印刷委員会

池田会長、星野富雄さん、小野和成さん、高橋猪志雄さん、丹呉壽和さん、須貝嘉勝さん

5月20日 新潟北RC創立40周年記念式典

羽田明則さん、高橋幹事

<ニコネコBOX> 近 真由美さん

☆飯沼藤雄さん…上越に嫁いだ娘が懐妊しました。私もついにおじいちゃんになれそうです。ちなみに双子だそうです。

・星野富雄さん、近 恵子さん

…2017～2018年度の第1回理事会、無事終わりました。

新年度、理事の皆様1年間宜しくお願いします。

・オアシスの会 会長、事務局

…先日はオアシスの会、参加ありがとうございました。料理も美味しく、大変楽しい時間を過ごす事が出来ました。次回またよろしくお願い致します。



近 真由美さん



水戸部幸夫さん



佐藤堅一さん



大平 力さん



布川邦彦さん

<地区協議会報告>

・水戸部幸夫さん…

今年は、第1分区での集まりを出来れば良いと思ってきました。マイロータリーの登録をお願いしたい。私も自宅で登録をしました。皆様も是非お願い致します。

・佐藤堅一さん…

第5セッション青少年奉仕委員会は、青少年の活動を積極的にやって頂きたいと言っておりました。

・大平 力さん…

ガバナー補佐会議があり地区として植樹をしようという事で600万円位特別会計でやりたい、その内「緑の会」に284万円を差し上げ、後は、草刈りや枝刈りなどの管理費として残しておく。どうなるかと思っておりましたが、賛成多数で決まりました。新保ガバナーも新潟南クラブが38名で当クラブと同じで大変だと思いました。

・布川邦彦さん…

SAAで参加し山田さんという方のお話が面白かったです。職業奉仕ってどういうことか？RC設立の1905年シカゴでポールハリスがRCを立ち上げ時から今にいたっている。当時は、シルベスターシールが会長で月2回やっていました。一業種一人にして役員は、1年単位でローテーションで回り番ということで名前をロータリークラブとした。この時、①クラブ会員の事業利益の増大を目的とする。②社交クラブの親睦の推進。

この2つが定款に載せられています。RCは、会員の親睦と利益追求だけでは一般の人から非難の声が上がった。1906年ドナルドカーターに入会を勧めた時「自分たちだけの利益にこだわって社会的に何もしないRCは将来性も魅力も感じない」と言って入会を断られました。シカゴクラブは、ショックでしたが、ポールハリスは、すぐにRCの考え方を変えました。2つの定款に奉仕の精神の一文を入れました。その文とは「シカゴ市の最大の利益を推進しシカゴ市民としての誇りと忠誠心をシカゴ市民の間に広める」この文を加えてドナルドカーターを会入した。恐慌の時代がきて、シカゴに公衆トイレをつくりました。今度は、RC内部から、「自分たちの利益を他に使わなければならないのか？」その時ポールハリスは会長を辞任しました。その時すでに16のクラブが出来ていて各地区のクラブは「親睦と職業奉仕を確りやりなさい。社会奉仕は、連合会で中心になってやりましょう。」と決めたそうです。ロータリー寛容の精神が生まれた。今日は、ここまでです。(Y・S記)